

## 新型コロナウイルス感染症に対する支援の輪

新型コロナウイルス感染症が拡大するなか、救援物資などさまざまなご支援をいただきました。皆さまの温かいお気持ちありがとうございます。



福州市からのマスクは市医師会へ

中山市からのマスク

中国駐長崎総領事館からのマスク受入れ

4月17日に友好都市の中国・福州市から2万枚、22日に市民友好都市の中国・中山市から1万枚のマスクが寄贈されました。また、5月1日には中華人民共和国駐長崎総領事館からマスク3千枚が寄贈されました。総領事館から寄贈されたマスクが入ったダンボールに記されていたのは、有名な漢詩の一文。日本語で、「あなたが桃の実をくれたので、お返しに赤く美しい玉をあげましょう。」という意味だそうです。

これらの寄贈は、今年2月に長崎市から福州市、中山市そして湖北省あてにマスク(市職員用として備蓄していたマスクの一部)2万2千枚を贈っており、そのお礼として贈られたものです。

いただいたマスクは、市内の医療機関や訪問介護事業所などへ配布しました。

今回、新型コロナウイルスの影響で厳しい状況の中、中国と長崎との友情が固く結ばれていると改めて実感することとなりました。

■問い合わせ 国際課(☎829-1113)

企業などからもさまざまな支援をいただきました

【マスク】(株)ラフィット(4/10)医療用マスク、崎永海運(株)(4/24)手ぬぐいマスク、(株)永田宝石店(5/12)不織布マスク、合同会社福田・真誠国際合同会社(5/14)マスク、(株)ささや(5/14)布マスク【体温計】住企環境改善推進機構(4/27)非接触型赤外線体温計【ポスター】(株)インテックス(5/1)新型コロナウイルス感染症対策ポスター【寄付】イーエヌ環境コンテック(株)飛石社長(4/17)寄付 [5月14日現在]



このほかにも多くのご支援をいただきました。

## 世界料理オリンピックで銀メダル受賞



銀メダルを受賞した鈴木さん(左から4人目)

70カ国1800人が参加した「第25回世界料理オリンピック」に日本代表として出場した鈴木智宏さん。「カリナリーアート」部門で見事、銀メダルを獲得し、4月17日、報告に訪れました。「カリナリーアート」とは、料理の見せ方などを含む見た目の美しさを競うもの。鈴木さんは、ホテルニュー長崎のレストランで提供する料理を「新型コロナウイルスの影響が落ち着いたらぜひ味わって欲しい」と語りました。

■問い合わせ 水産農林政策課(☎820-6562)